

【エンジニアリング・ネットワーク公募型課題ワークショップ】

異分野最先端の出会い — 放射性トレーサー研究の新展開

2017年11月22日(水) 14:30～

国立研究開発法人 理化学研究所 神戸キャンパス
融合連携イノベーション棟 (IIB) 6階サロン

※要参加登録 (参加費無料、他機関の方も条件付で参加可能)
※懇親会 18:00～ (有料) ※参加登録〆切: 11/16(木)

<http://www.clst.riken.jp/ja/topics/event/171122event/>

【演題】

『半導体コンプトンカメラ GREI によるアルツハイマー病の早期診断』
本村 信治 (理研ライフサイエンス技術基盤研究センター 次世代イメージング研究チーム 副チームリーダー)

『生体金属と生理・病理・薬理学、新たなメタルバイオマーカーの可能性』
安井 裕之 (京都薬科大学 代謝分析学分野 教授)

『オルファクトシンチグラフィ 嗅覚と分子イメージングの融合』
志賀 英明 (金沢医科大学 耳鼻咽喉科学 准教授)

『複数分子種同時イメージングによるがんの複合的病態解析法の開発』
東川 桂 (北海道大学医理工学院 応用分子画像科学分野 助教)

『植物 RI イメージング ～空と大地と植物と～』
古川 純 (筑波大学 アイソトープ環境動態研究センター 准教授)

『新元素の化学』
羽場 宏光 (理研仁科加速器研究センター RI 応用チーム チームリーダー)

異分野融合研究が生まれる瞬間を、共感しませんか？

「それ面白いね、
という言葉から異分野融合は
スタートします。そんな瞬間が
たくさん詰まったワークショップ
に仕上げました。」

「ガンマ線はカラフル？」

「金属で肥満や糖尿病が治って
しまう？」

「鼻から脳に入る物質とは？」

「がん画像診断の新概念。」

「その植物生理、巧妙すぎます。」

「二ホニウムって何の役に立つ
の？」

思わずそんな言葉が出てしま
いそうな出会いを、貴重な
研究人生の中から2時間半、
体験してみませんか？

【お問合せ】

理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター
ワークショップ事務局 (担当: 本村、喜井、薬師寺、馬塚)
E-mail: EN_imaging@ml.riken.jp

